

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2023/11/27号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

ゴールド2000ドル復帰、2008ドルを破れるか？

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



ゴールドは前々週に下値を確認したと書きましたが、前週は上値トライの週となりました。前週は2000ドルを超えて一週間を終えました。10月下旬から5回2000ドルを超えて、そのたびに2005-2008ドルで跳ね返されて2000ドルを割り込む売りが出てきています。2000ドルを超えると相当の売り圧力があるというのがよくわかります。ドル建てゴールドが歴史的な高値（2080ドル）を超えていくためにはまずこのレベルの売りをこなさなければなりません。今週それができるかどうか注目です。客観的にみてこのレベルを確実に超えていくのはまだ厳しいかもしれません。イスラエルとハマスは人質の交換を条件に曲りなり、まさに曲りなりにも限定的とはいえ停戦にこぎつけました。マーケットが最も注目するのはFRBの金融政策ですが、FRBは公式にはタカ派的姿勢を崩していません。マーケットの大勢は利上げは終わりというところでほぼ一致しています。それがゴールド上昇の背景にあると思いますが、利下げはまだ来年半ばという見方が強く、それがゴールドを一挙に2000ドルを超えてあげるといったところまでいかない、つまりhigherはなくなっても、このレベルでlongerが続くということで、この金利レベルが具体的に変わらないと、ということでしょう。ということはドル建てゴールドが2100ドルを超えていくのは金融要因だけで考えると、利下げが始まるとマーケットがみている4~5月以降ということになるのでしょうか。ただもちろん、中央銀行の買いは下値を支え、これからの地政学リスクの行方と、ワイルドカードとなりえる米国の財政状況の行方次第ではドル建てでも歴史的な高値を狙う動きは、それよりも早くなる可能性は十分あると思います。いずれにしても長期的なゴールドの上昇トレンドは変わらず、下がったら買いのチャンスと考えるべきマーケットは続くのではないのでしょうか。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

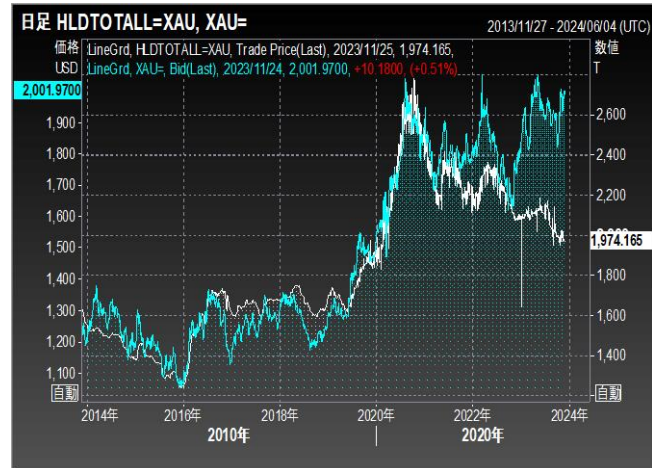
「シルバーの現状」

前週もシルバーが金曜日にはねました。Metals Focusがそのレポートでシルバーの供給不足を強調したことが影響しているのかもしれませんが。この供給不足は私もう長い間指摘しているところですが、マーケットはゴールドと同じ金融要因に引っ張られており、その注目が需給には来ていません。それが変わればこの「割安」なシルバーも変わると思います。この上げがその始まりであればよいのですが。



「プラチナの現状」

前週は900ドルを超えて上昇、シルバー同様に割安に放置されたプラチナ回復の一週間となりました。これまで書いてきた通り900ドル割れを拾ったレンジ取引に徹する短期的投資家にとっては、もはや利食い売りのレベルと言ってもいいでしょう。大きく状況が変わっていない上昇なので、ここで利食ってふたたび900ドル割れでの買いを目指すレンジトレーディングもありでしょう。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで